

報告事項No. 2

会 議 録

会 議 の 名 称		令和3年度 第1回守谷市保健福祉審議会健康づくり分科会
開 催 日 時		令和3年9月27日（月） 開会：午後1時30分 閉会：午後3時00分
所管課		保健福祉部 保健センター
出席者	委 員	塩澤会長，埤本委員，萩原委員，飯塚委員，小川委員，金沢委員 計6名
	そ の 他	
	事 務 局	小林所長，芳師渡所長補佐，佐藤係長，高田係長，亀崎係長，石福係長，岡本係長 計7名

審 議 経 過

1 開 会

2 あいさつ（自己紹介）

3 守谷市保健福祉審議会健康づくり分科会長の選出について 互選により会長は塩澤委員に決定（塩澤会長挨拶）

4 報告事項

- （1）第二次健康もりや21計画令和2年度取組状況について
- （2）いのち支える守谷市自殺対策計画令和2年度取組状況について

5 協議事項

- （1）第三次健康もりや21計画（素案）について
これについて事務局から一括して説明があり，意見を述べた。

【主な意見等】

- ・長く生きるだけでなく，健康で生きることが重要だと思う。また，子どもが住みやすい地域であってほしいと思う。いろいろなことに気づきやすいまちであってほしい。様々なことについて相談しやすい体制を整えることが重要なのではないかな。

⇒例えば，計画の中に相談窓口の一覧表を入れる等の方法も考えられるので，関係課と検討する。

・困っている人は、どこにも相談できずにため込んでしまう。気軽に相談できるところを充実していくことが重要だと思う。

・現在はコロナ禍なので、地域の中で声を掛け合うなど、悩んでいる人を救い出すことが必要だと思う。

⇒健康づくりについて、個人の取組、市の取組だけでなく、今回は地域の役割等についても若干記載している。

・特に若い人達に向けては、SNSでの情報発信が重要だと思う。間違った情報もあるので、気を付けなければならない。

・正しい情報の提供体制を検討していくことも大切だと思う。

・コロナ禍で、昨年は食生活改善推進員の活動ができなかった。今後は、活動できなかった時期のことを経験として伝えていけるようにしていきたい。また、昨今の児童虐待のニュースについて、どうして防げなかったのか心苦しく感じている。

・虐待については、両親の孤立も一因なのではないか。昔は、おじいちゃんやおばあちゃんがいて、一緒に面倒を見てくれたが、今は少なくなってしまう。

⇒市としても、母子手帳の交付を対面にしたりして、児童虐待をなくす取組を行っている。

⇒児童虐待については、健診に来ない方への連絡や健診時に身体の確認等を行っている。

・市内のシニアクラブは約20クラブあり、シニアクラブに入っている人は元気に活動している。しかし、シニアクラブがない地区もあり課題となっている。また、見守りサポート講習会を受けても「来ないでくれ」と言われてしまう。権限もなく、関係機関と連携をしてほしいと思う。

⇒そのような方が様々な場所で活動できるように関係各課と連携をしていきたいと考えている。

・前向きな人はよく活動しているが、家から出ない人への声掛けが難しいと思う。特にひとり暮らしの人は声掛けが難しいのが現状である。また、活動に1回は来てくれるが、継続してもらえない場合もある。

・みんな一律の活動ではなく、それぞれ工夫して活動できるようにした方がよいと思う。例えば、ラジオ体操には来ないが、グラウンドゴルフには来る。といったこともあるのではないかな。

・個人の興味が持てるものを検討していった方がよいと思う。

⇒一人でできるものや、それぞれ興味の持てるものを検討する必要があると思う。例えば、一人でできる体操として、公園の遊具等もあるので、関係各課

と連携して広報していきたい。

- ・何かをきっかけとして、人に会うことができるようにすることも大切だと思う。

- ・正しい情報発信が重要だと思う。また、少子高齢化の現在、高齢者は65歳からだが、75歳以上になる日もくるかもしれない。守谷市は要介護認定率が県内でも低い方だが、75歳以上で認定率が跳ね上がるので、65歳～74歳までの健康づくりが大事である。そのためには、細やかな情報発信が必要なのではないか。情報発信の方法も年代によって変えても良いのではないか。ホットライン等も関係機関と連携し、相談先一覧なども載せた方がよいのではないか。また、相談先も地元では相談しないが、遠くの相談先に相談する人もいると思う。

- ・ゲートキーパーについて詳しく説明をお願いします。

⇒ゲートキーパーとは、幅広い分野において、身近な人の自殺の危険を示すサインに気づき、声を掛け、話を聞き、必要に応じて専門家につなぎ、見守る人のことである。

- ・認知症の方に対するオレンジリボンと同じような方という認識でよいか。

⇒その通りである。

- ・新型コロナウイルスワクチンについて、国はもう少しうまくやれたのかなと思う。対応は良かったと思うが、最良ではなかった。国はこの2年間をよく検証し、今後の対応をとってもらいたと思う。

6 その他

事務局より今後のスケジュールについて説明

7 閉会